

令和3年度第2回宗像市介護保険運営協議会

議事録

日時		令和3年11月4日(木)午後6時30分～午後7時20分
会場		宗像市役所第二委員会室(本館3階)
出席者	委員 (五十音順)	岡山委員【副会長】、鴨川委員、木村委員、坂元委員、関岡委員、中村委員、長谷川委員、平田委員、藤城委員、本郷委員、三宅委員【会長】、矢島委員、山崎委員
	事務局	林田健康福祉部長、衣笠保険医療担当部長、福嶋介護保険課長、山口高齢者支援課長、花田福祉課長、西川健康課長、高宮高齢者支援課参事兼地域包括ケア推進係長、豊福地域包括ケア推進係長、伊豆地域包括ケア推進係長、副田高齢者サービス係長、大森健康サポート係長、田中介護保険係長、安川審査指導係長、佐藤介護認定係長、小林介護保険係主任主事
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 自己紹介 5. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 確認事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 議事録の作成について ② 会議での発言について (2) 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 会長、副会長の選出について ② 地域密着型サービス部会委員選出について (3) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 健康福祉部の体制について【資料1】 ② 第8期宗像市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく施設整備に係る公募進捗状況(報告)【資料2】 ③ 養護老人ホーム宗像緑風園の閉鎖について 6. その他 7. 閉会

1. 開会

【事務局】

定刻前ではございますが、出席予定者の方が全員揃いましたので、ただいまより、令和3年度第2回介護保険運営協議会を開催いたします。本日は、お忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本日の進行を担当させていただきます介護保険課の福嶋と申します。よろしくお願いたします。それでは座って進行させていただきます。

まずは、事前に配付しております資料の確認ですが、資料1「宗像市健康福祉部機構図」、資料2「第8期宗像市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく施設整備に係る公募進捗状況(報告)」です。あと、本日配付しております資料が一部「委員名簿」です。お手元にごございますでしょうか。よろしいですか。

また本日は、コロナ感染症予防対策として、換気のため窓を開けて会議を行いますので、防寒等よろしくお願いたします。

それでは次第に沿って進めさせていただきます。

<1. 開会>でございます。本日の欠席者は、事前に連絡をいただいております姫野委員1名です。従いまして、委員の過半数以上のご出席をいただいておりますので、宗像市介護保険運営協議会規則第5条第3項により定足数を満たしておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。

2. 委嘱状交付

【事務局】

それでは、<2. 委嘱状交付>でございます。委嘱状の交付につきましては、本来であれば、伊豆市長から交付するところですが、本日、所用で市長が欠席のため、河野副市長から委嘱状を交付させていただきます。本日お配りしております委員名簿の名簿順に委嘱状を交付したいと思います。まずは、岡山委員からお願いいたします。その場でお立ちください。

<委嘱状交付>

3. 市長挨拶

【事務局】

それでは次第に沿いまして、次第の<3. 市長挨拶>。河野副市長お願いいたします。

【副市長】

皆様こんばんは。副市長の河野と申します。本来でしたら、市長の伊豆が参りましてご挨拶を皆様方に申し上げないといけないところですが、どうしても公務がありましたので、本日は市長からメッセージを預かってまいりましたので、それを代読させていただきたいと思います。

皆様方におかれましては、宗像市介護保険運営協議会の委員を快くお引き受けいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。また、本日は公私ともに大変お忙しい中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、本市では、介護サービスを必要とする高齢者の増加が確実に見込まれる中、保健福祉サービスや介護保険事業の整備等の充実に取り組んでいるところでございます。今年度からの「第8期宗像市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」におきましては、基本理念であります「住み慣れた地域で共に生き、互いに支え合い、いきいきと安心して暮らせるまち」を目指し、地域包括ケアシステムの構築を推進していきたいと考えております。委員の皆様におかれましては、これから3年間、それぞれの立場から忌憚のないご意見を出していただきますとともに、活発なご審議を賜りますようお願い申し上げます。本協議会が高齢者施策の推進に大きく寄与されますこと、そして、誰もが住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができる社会が実現されることを心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。3年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年11月4日宗像市長伊豆美沙子。代読。

よろしくお願いいたします。

【事務局】

副市長、ありがとうございました。河野副市長は所用がございますので、ここで退席させていただきます。

【副市長】

どうぞよろしくお願いいたします。

4. 自己紹介

【事務局】

続きまして、次第の<4. 自己紹介>ということで、今回の第8期の皆さんは本日が第1回目になりますので、委員名簿の名簿順に自己紹介をお願いいたします。

それでは、1番目の岡山委員から一言ご挨拶をいただければと思います。発言の場合、こちらのボタンを押していただいて、赤いランプがついたら、マイクオンになりますので、お願いいたします。

<委員の自己紹介>

【事務局】

委員の皆様ありがとうございました。そうしましたら、続きまして職員の自己紹介をさせていただきます。まず、健康福祉部長の林田からよろしくお願い致します。

<職員の自己紹介>

【事務局】

以上、このメンバーで介護保険運営協議会をさせていただきますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

5. 議題

(1)確認事項

①議事録の作成について

【事務局】

次第に戻りまして、<5. 議題 (1)確認事項 ①議事録の作成について>でございます。この運営協議会の議事につきましては、すべて議事録として残しております。そして、一般の方も見られるような状況にしているところです。この議事録の作成方法につきましては、全文筆記、発言者ごとの要点筆記、会議内容の要点筆記の3種類の方法がございます。これまでの慣例で、全文筆記で発言された内容をすべて文章に起こす方法をとってきておりますが、これで対応させていただきたいと事務局は考えておりますが、この方法でよろしいでしょうか。

<委員承認>

【事務局】

ありがとうございます。また、公開する際は、発言された委員さんの名前は伏せて公開させていただきますので、発言者が特定されるということはありません。

それでは、今ご了承いただきましたので、今回のこの議事録につきましては、全文筆記で対応させていただきたいと思います。

また、議事録につきましては、署名委員を選ばせていただいております。文章に起こした議事録を、お二人の方に署名をいただいております。これまで、会長と、あとお手元でございます名簿順に上から選ばせていただいておりますけれども、今後もこの方法でよろしいでしょうか。

<委員承認>

【事務局】

ありがとうございます。そうしましたら、本日の議事録署名委員は、後ほど選出します会長と、名簿順1番の岡山委員を選任させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

②会議での発言について

【事務局】

次に、<②会議での発言について>でございます。先ほどもご説明させていただきましたが、議事録の作成がございますので、この会議の内容については、録音させていただきたいと考えております。よろしいでしょうか。

<委員承認>

【事務局】

はい、ありがとうございます。

今後、会長が選任されますと、会議の進行は会長が進められることとなります。発言は、会長の指名があってからお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(2)審議事項

①会長、副会長の選出について

【事務局】

それでは次、<(2)審議事項 ①会長、副会長の選出について>でございます。運営協議会規則第4条第1項の規定によりまして、この運営協議会に会長、副会長を置くことになっております。また、同規則第4条第2項に、会長、副会長は委員の互選ということになっております。どなたか推薦もしくは立候補はありますでしょうか。

<立候補なし>

ないようですので、事務局から提案をしてもよろしいでしょうか。

<委員承認>

ありがとうございます。これまでの慣例もございますけれども、会長には、医師会を代表してお越しいただいております三宅委員を、副会長には、福祉に精通しておられます岡山委員を推薦したいと思いますが、いかがでしょうか。よろしければ、拍手をお願いいたします。

<委員承認>

【事務局】

ありがとうございます。それでは三宅会長、岡山副会長、席のほうに移動をお願いいたします。それでは三宅会長、岡山副会長それぞれご挨拶のほうをお願いしたいと思います。まず、三宅会長からお願いいたします。

<会長、副会長挨拶>

【事務局】

ありがとうございます。それでは、これからの進行につきましては、会長のほうで進めていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

②地域密着型サービス部会委員選出について

【会長】

はい。それでは早速進めていきたいと思っております。まずは<(2)審議事項 ②地域密着型サービス部会委員選出について>、事務局から説明をお願いいたします。

【事務局】

はい。まず、地域密着型サービス部会の委員の役割としましては、市が所管しております地域密着型サービス事業所、いわゆるグループホームとかがあたりますが、この事業所の指定あるいは指定の更新といったものが、主な審議事項になろうかと思っております。地域密着型サービス部会の委員については、運営協議会規則第6条第2項によりまして、会長が部会委員を指名するというふうになっております。会長いかがいたしましょうか。

【会長】

事務局案は何かございますか。

【事務局】

はい。そうしましたら、事務局案ということで提案させていただきます。この地域密着型サービス部会委員につきましては、岡山委員、木村委員、関岡委員、中村委員、姫野委員、平田委員の6名をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

【会長】

ただいま提案がありました、皆さんよろしいでしょうか。よろしければ拍手をもって。

<委員承認>

【会長】

ありがとうございます。

(3)報告事項

①健康福祉部の体制について

【会長】

それでは次、報告事項に参ります。<3. 報告事項 ①健康福祉部の体制について>、事務局から報告をお願いします。

<事務局説明>

【会長】

はい、ありがとうございます。質問やご意見はないでしょうか。よろしいですか。

②第8期宗像市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく施設整備に係る公募進捗状況(報告)

【会長】

<②第8期宗像市高齢者福祉計画介護保険事業計画に基づく施設整備に係る公募の進捗状況について>、事務局から報告をお願いします。

<事務局説明>

【会長】

はい、ありがとうございます。ただいまの事務局の説明におかれまして、選考委員は、岡山委員、中村委員という説明がありましたけれども、この件につきまして、何か質問やご意見ある方はございませんでしょうか。ないようでしたら、事務局案通りこのお二方をお願いしようと思っておりますがいかがでしょうか。

<委員承認>

【会長】

はい。それでは決定いたします。

③養護老人ホーム宗像緑風園の閉鎖について

【会長】

それでは、次に進みます。<③養護老人ホーム宗像緑風園の閉鎖について>、事務局から報告をお願いします。

<事務局説明>

よろしく願いいたします。

まず養護老人ホームの入所措置事業につきましては、宗像市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の第8期では69ページに記載しているところです。所管は、私ども高齢者支援課の高齢者サービス係が担っているところでございます。

この養護老人ホーム宗像緑風園につきましては、社会福祉法人柏芳会記念福祉事業会が設置運営しているところでございます。ご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、緑風園につきましては、以前は宗像市が直営で運営していたところでございますが、その後当該法人に無償譲渡、土地のほうは無償貸与ということで現在に至っています。当該法人から令和3年10月1日に、養護老人ホーム宗像緑風園を令和3年12月31日をもって閉鎖するという報告がございました。閉鎖の判断に至った理由としては、建物の著しい老朽化、その老朽化を修繕するには多額の費用を要するという、そ

れに入所者数の減少、というところでもございました。最もなのが、入所している方の安全、建物の老朽化や、あと一つ外でもいろんな場所で陥没が生じておりまして、入所者の安全確保のためには、現在であれば同法人が飯塚市で運営する養護老人ホーム愛生苑のほうで受け入れることができるということで、そのような経営判断に至ったというところでもございます。

本市としては、何よりもまず入所者の今後の生活について優先的に対応してくれるよう要請したところでして、令和3年10月27日現在、入所者は35人いらっしゃいました。宗像市からの入所者は30人、そのほかの自治体からの入所者は5人ですが、こちらのほうもその後の報告で順調に移動が進んでいるというところで、またこれを機に、ご家族の近くの養護老人ホームに移動するという事案もあるというところでもございます。10月25日に、最初3人の方が、先ほど言いました飯塚市にある愛生苑に移られましたけど、当初心配していたよりも建物も新しく、隣が病院ということで安心して暮らしをスタートさせてらっしゃると報告を受けています。

それで緑風園の跡地に関してはどうなるのかということも一つ課題としてありますが、こちらは先ほど申し上げましたように当該法人に譲渡している関係で、いわゆる登記も所有権も当該法人にありますので、まず当該法人のほうから今後どう扱うのかお話をいただいて、本市と当該法人の間では、建物に関しては無償譲渡契約、土地に関しては無償賃貸借契約をしておりますので、それらに基づいて信義則にのっとって、協議していくということで双方確認していますが、まずは今入っている入所者の今後の生活について、きちっと処遇をしていただくというところで、話をしています。

まずは以上でございます。何か質問等がございましたら、よろしくお願ひいたします。

【会長】

はい、ありがとうございます。何か、ただいまの件につきましてご質問等ございませんでしょうか。よろしいですか。はい、では、この件はそういうこととなったようです。

6. その他

【会長】

<6. その他>になりますけど、事務局のほう何かございますか。

【事務局】

はい、その他ということで今後のスケジュールをご説明させていただきたいと思ひます。

まず先ほども説明がありましたとおり、地域密着部会につきましては来年2月に行いますので、地域密着部会の委員の方につきましては、来年の2月、対応をよろしくお願ひいたします。また、この介護保険運営協議会につきましては、来年、またこの部会等を踏まえた上で、来年4月ぐらいに開催する予定を考えております。なお、開催に当たりましては事前に、皆様に日程調整等を送らせていただくような形で会議を行いたいと思ひますので、そういった形で来年4月を目処に行いたいと思ひますので、ご参加のほどよろしくお願ひいたします。事務局からは以上でございます。

【会長】

はい、ありがとうございます。全体を通して何かご質問、ご発言、ご意見のあられる方？どうぞ。

【委員】

宗寿園の方がおられますけれど、宗寿園は市の高齢者施設含めてやっておりますが、現実に、コロナ禍の関係で、昨年度は、大幅な赤字になって、運営っていうか、その辺まで影響が出ておりますが、緑風園と同じような形で、今後どういう形で進めていくのか、またその昨年度の赤字に関しましても、我々老人クラブとしては、高齢者支援課と一緒に、運営にも携わる運営委員にもなっておりますけれども、そういう問題についての、大幅な赤字を、北筑前福祉会がカバーしているような形になっておりますが、その辺について、市のほうの考え方も含めて検討すべき余地があるのではないかと思ひます。

【会長】

はい、わかりました。その点何か市のほうからご発言ありますか。はいどうぞ。

【事務局】

今委員からお話ありましたとおり、宗寿園には運営委員会というのがございまして、民生委員さんとか、地域の方も入っていらっしゃる中で、昨年度の決算等事業報告を、先般受けたところでございます。そういった中でやっぱり利用者数の減、使用料収入も減ったということと、あと同じく建物の老朽化に基づくいろいろ修理費用がかかったというところで、いわゆる赤字になっているし、あと今後もコロナの影響でどのようにお客様が来られるかが予測がつかないというところでございました。それで、先ほど話がありましたとおり宗寿園も、以前は市のほうが委託という形で市が所有して社会福祉協議会に運営を委託していたところですけど、その後、宗寿園の建物のほうを北筑前福祉会さんのほうに無償譲渡して、土地はこちら無償貸与なんですけど、これまで運用を担っていただいているところでございます。そういった中で、法人の役員の方ともお話しして、当然運営に関しての直接の補助的なものは、契約上しないことになっているんですが、そのほか宗寿園のほうを、いわゆる何らかのそういったほかの市にも活用できる形で、具体的に言いますと、災害の、介助だとか、何らかの介護が必要な方の避難場所として使えないだろうか、そういったところで、市のほうにもメリットがあって法人のほうにも運営が安定できるという方向で、今話を内部でも進めているというところでございます。まだ具体的にそれが実現できるかどうかというのは今後話していくところになりますけど、今のところ、市としても、市民に対してメリットがあるような形で、出来ないかということで進めているところでございますので、以上報告させていただきます。以上でございます。

【会長】

はい、ありがとうございます。よろしいでしょうか。

【委員】

もうひとつ、あそこが駐車場の問題がいろいろありまして、いわゆる、市のスポーツセンターとの兼ね合いもあるし、非常に狭く、もう一つは地域が借りてるような駐車場にもなっておりますし、いろいろな形で、狭くなって、非常に困っておりますのでね、駐車場の扱いについても、広げるとか、それからいろんな意味で、検討の余地があるんじゃないかなと考えております。その辺も一緒にあわせて検討願いたいなと思っております。以上です。

【会長】

はい、どうぞ。

【事務局】

はい、駐車場の件についても今法人のほうと市民体育館のほうとも話をして、今のところ一定の話し合いが進んで、今のところは問題なく運営、この10月からになりますけど、進めているところでございますので、また様子を見て、改善点があれば改善していくということで、話が終わっているところでございます。以上でございます。

【会長】

はい、ありがとうございます。ほかに何かございますか。どうぞ。

【委員】

在宅部門というのが、大分弱まっております。介護保険制度自体が在宅制度に非常に厳しい状態が続いております、お恥ずかしい話、うちの法人も在宅も全部閉じてしまっている感じになってるんですが、そういう意味では宗寿園さんのような、介護保険制度前の方を受け入れて使っていただけるようなところっていうのは、今後ますます必要性が高まるってくるんじゃないかなと思っておりますので、ぜひ存続できるような形で、市のほうでも検討していただければと思いますのでよろしく願います。

【会長】

はい。よろしいですかね。はいどうぞ。

【事務局】

先ほどから宗寿園の件でご心配いただいております。いろんな視点から、今委員からもいただきましたけど、その施設が活用出来ないか、あるいは、運営に携わってます北筑前福社会さん、いろんなご苦勞をされておられます。さらには委員からもご指摘いただきました、市民体育館、スポーツサポートセンター、こういったところと隣接しながら、駐車場の問題もございます。様々な視点から、市としても今後どうあるべきかというところを考えながら、関係部署とも連携をとっていきながら確認を進めたいと思いますが、今すぐ決まりそうでないというのはご理解いただきながら、またこの場をお借りして、今後のそういった方向性であるとか、先ほど申し上げましたが、災害の避難所的な視点も踏まえたところかどうかというところも考えておりますので、またご意見いただきながら、この場でもそうだと思いますし、ほかの方面からもご意見いただきながら進めていきたいと思っておりますので、ご理解いただきたいというふうに思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【会長】

はい、ありがとうございます。どうぞ。

【委員】

ありがとうございます。私は同じ敷地内にケアプランサービスの事業所があるんですが、そういう宗寿園の運営に関しては本部のほうでやっておりますので、ちょっと情報は全くつかないような状態なんですけども、今2人の委員がおっしゃっていただいたようなところと、あと、市の見解ですね、しっかり法人のほうに持ち帰って、皆さんが、とても宗寿園のことを心配してくださって利用者のためにというふうに思っているというところはしっかり伝えたいと思っておりますので、どうもありがとうございました。

【会長】

はい、ほかによろしいでしょうか。なければこれで閉会といたします。どうもお疲れさまでございました。

委員 _____

委員 _____